

かかわるお知らせ
一次・二次申込受付は7月末まで締め切ったが、9月1日～30日の期間、一般(信者を含む)公募が全国規模で行われることとなった。定員1千人の予定。詳細は、東京・カトリック中央協議会からニュースリリースとして一般に向け発信される。

発行所 カトリック長崎大司教区 広報委員会
発行人 中田 輝次
〒852-8113 長崎市上野町10-34
カトリックセンター内
TEL 095(843)3869 FAX 095(843)3417
郵便振替番号 01880-5-2699
カトリック長崎大司教区ホームページ
http://www.nagasaki.catholic.jp
印刷所 株式会社 藤木 博英社
〒850-0852 長崎市万屋町5-13
TEL 095(821)2146 FAX 095(821)2148



9月・教皇さまの意向のために祈りましょう
① 難民の権利の擁護と保護
② キリスト者の家庭・宣教する共同体
③ 船員の無事を祈る

列福式実行委員会 救護部からお知らせ

参加者の健康安全の心得
列福式には大勢の方が参加されます。各自の健康と安全に気をつけ、参加者の皆さまは次の点にご留意くださいますようお願い申し上げます。

- 1 保険証または保険証のコピーを持参してください。
- 2 日ごろ服用している薬は忘れずに持参し、服用してください。
- 3 かかとが低い靴など、履きなれた靴や日ごろ使用している杖を持参してください。
- 4 天候に注意し雨具の準備をし、傘は式典が見えにくいので、できればレインコートを用意してください。
- 5 朝食、昼食をとってから式に参加し、空腹の状態では参加しないでください。
- 6 事故発生や気分が悪くなった時は本部または近くの救護班にお知らせください。
- 7 救護所や救護班の位置は前もって確認しておいてください。
- 8 入場許可証の裏面に氏名、年齢、連絡先、治療中の病気などを記入してください。
- 9 気分が悪くなってトイレに行く時は、トイレ内で倒れることが多いので、必ず周りの人に付き添いを依頼してください。
- 10 気分が悪くなったなら無理をせず、救護所で休んでください。



平和公園では高見大司教司式のもと、平和祈願ミサが行われた。ミサにはクロアチア・ポルトガルからの巡礼者も加わった。また、アメリカからも平和団体 Pax Christi (パックス・クリスティ) のメンバーが来て、長崎に原爆を落としたことのお

たいまつ行列
午後7時、浦上教会の祭壇前に行列の先頭を飾る被爆マリア像が置かれ、高見大司教が出発式の祈りを唱えた。7時15分、教会ごとに集まった参加者がたいまつを手に行列を開始した(写真左)。

今年、平和祈願祭のテーマは永井隆の遺した言葉「如己愛人」。被爆マリア像を先頭にした祈りの行列は永井隆の家「如己堂」の前を通り、人を愛すること、平和の尊さを

平和公園では高見大司教司式のもと、平和祈願ミサが行われた。ミサにはクロアチア・ポルトガルからの巡礼者も加わった。また、アメリカからも平和団体 Pax Christi (パックス・クリスティ) のメンバーが来て、長崎に原爆を落としたことのお

長崎教区

互いに愛し合い 平和の絆を保とう

8月9日、長崎は63回目の原爆の日を迎えた。今年も浦上教会を出発点にして、平和公園へのたいまつ行列・平和祈願祭を行った。被爆者の平均年齢が75歳になり、ますます平和を願う思いを行動に表す必要が高まっている。祈りの行進は、長崎から世界に平和を訴える。

佐世保地区 平和祈願祭

8月15日(金)、佐世保地区評議会主催の「聖母平和祈願祭」がアルカス SASEBO で行われ、約800人の信徒が集い、世界平和を願い熱心な祈りをささげた。

11月に列福式を迎える今年、まず「福者よ、私たちはどうすればよいのですか」をテーマに、古巣 聖母による講演が行われ、私たちが188殉教者列福の目撃者・証人となることの意義について分かりやすく説き明かした。現代に生きる私たちが失ってしまった、家族や人間の中心線を、殉教者たちが携えて戻ってきてくれるのだから、「福者よ、私たちはどうすればよいのですか」

列福式前夜祭 集いに4教会指定

列福式実行委員会では、列福式の前夜祭として11月23日(日)に「祈りの集い」の準備を進めている。集いは長崎市内の4つの教会を指定し、いずれも16時～21時まで行われる。

① 浦上教会では聖体礼拝、テーマは「命をかけて『いのち』を生きる」

② 城山教会ではみことばの祭儀、テーマは「ときを超え今ひびく福者の祈り」

③ 大浦教会ではロザリオ、テーマは「証——八八——」

④ 26聖人記念聖堂では青少年委員会の協力の下で、青年たちの意向を考慮しながら集いの

「列福をひかえ、ともに祈る7週間」を有意義に過ごす

日本の司教団は、今年2月の臨時司教総会において、列福式への機運を高め、新福者への理解を深めて信仰生活を豊かなものとするために、全国一斉に「列福式をひかえ、ともに祈る7週間」(10月5日～11月23日)を実施することを決定した。

それによると、まず、初日の10月5日(日)に全国一斉に「祈念ミサ」をささげ、毎週1回、適当な曜日に、小教区、修道院、学校、家庭、種々の集まりで祈りや分かち合いを行う。新福者の生き方を祈りのうちに眺め、そこから得た実りをほかの人と分かち合うことが

ザビエル聖堂(旧鹿児島司教座聖堂)再生について 寄付のお願い

ザビエル渡来400年祭の1949年に献堂された鹿児島教区の旧ザビエル聖堂は、3代目の現聖堂に代わるまで50年間に、指定教会での祈りの時間割をしるした小さなパンフレットを準備する予定である。

なお、ミサは中町教会で常時行われる予定(ミサ希望の司祭は中町教会 TEL 095・823・2484へ事前に連絡ください)。また巡礼指定教会では常時ゆるしの秘跡ができるように考慮中。前夜祭のためには多くの司祭や修道者、信徒の皆さまの協力が必要です。特に長崎地区の司祭団や小教区のご協力をよろしくお願いたします。

この冊子の音訳テープとCDあります～視覚障害者に無料で頒布～

冊子「列福をひかえ、ともに祈る7週間」の音訳テープとCDがマリア文庫でつくられました。視覚障害、その他自由に読書ができない方々でご希望の方は下記までご連絡ください。(無料)

声の奉仕会 マリア文庫
受付・10時半～15時半(日・祭日除く)
長崎市橋口町5-18
かなえビル1階
TEL 095-847-5134
FAX 095-847-5144

列福式の特別献金

長崎教区内の遠隔地からの列福式参加を支援する2回目の特別献金が8月10日(日)に行われた(写真)。列福式への惜しみない協力が伝わる。

列福式前夜祭 集いに4教会指定

列福式実行委員会では、列福式の前夜祭として11月23日(日)に「祈りの集い」の準備を進めている。集いは長崎市内の4つの教会を指定し、いずれも16時～21時まで行われる。

① 浦上教会では聖体礼拝、テーマは「命をかけて『いのち』を生きる」

② 城山教会ではみことばの祭儀、テーマは「ときを超え今ひびく福者の祈り」

③ 大浦教会ではロザリオ、テーマは「証——八八——」

④ 26聖人記念聖堂では青少年委員会の協力の下で、青年たちの意向を考慮しながら集いの

列福式前夜祭 集いに4教会指定

列福式実行委員会では、列福式の前夜祭として11月23日(日)に「祈りの集い」の準備を進めている。集いは長崎市内の4つの教会を指定し、いずれも16時～21時まで行われる。

① 浦上教会では聖体礼拝、テーマは「命をかけて『いのち』を生きる」

② 城山教会ではみことばの祭儀、テーマは「ときを超え今ひびく福者の祈り」

③ 大浦教会ではロザリオ、テーマは「証——八八——」

④ 26聖人記念聖堂では青少年委員会の協力の下で、青年たちの意向を考慮しながら集いの

列福式前夜祭 集いに4教会指定

列福式実行委員会では、列福式の前夜祭として11月23日(日)に「祈りの集い」の準備を進めている。集いは長崎市内の4つの教会を指定し、いずれも16時～21時まで行われる。

① 浦上教会では聖体礼拝、テーマは「命をかけて『いのち』を生きる」

② 城山教会ではみことばの祭儀、テーマは「ときを超え今ひびく福者の祈り」

③ 大浦教会ではロザリオ、テーマは「証——八八——」

④ 26聖人記念聖堂では青少年委員会の協力の下で、青年たちの意向を考慮しながら集いの

列福式前夜祭 集いに4教会指定

列福式実行委員会では、列福式の前夜祭として11月23日(日)に「祈りの集い」の準備を進めている。集いは長崎市内の4つの教会を指定し、いずれも16時～21時まで行われる。

① 浦上教会では聖体礼拝、テーマは「命をかけて『いのち』を生きる」

② 城山教会ではみことばの祭儀、テーマは「ときを超え今ひびく福者の祈り」

③ 大浦教会ではロザリオ、テーマは「証——八八——」

④ 26聖人記念聖堂では青少年委員会の協力の下で、青年たちの意向を考慮しながら集いの

列福式前夜祭 集いに4教会指定

列福式実行委員会では、列福式の前夜祭として11月23日(日)に「祈りの集い」の準備を進めている。集いは長崎市内の4つの教会を指定し、いずれも16時～21時まで行われる。

① 浦上教会では聖体礼拝、テーマは「命をかけて『いのち』を生きる」

② 城山教会ではみことばの祭儀、テーマは「ときを超え今ひびく福者の祈り」

③ 大浦教会ではロザリオ、テーマは「証——八八——」

④ 26聖人記念聖堂では青少年委員会の協力の下で、青年たちの意向を考慮しながら集いの

列福式前夜祭 集いに4教会指定

列福式実行委員会では、列福式の前夜祭として11月23日(日)に「祈りの集い」の準備を進めている。集いは長崎市内の4つの教会を指定し、いずれも16時～21時まで行われる。

① 浦上教会では聖体礼拝、テーマは「命をかけて『いのち』を生きる」

② 城山教会ではみことばの祭儀、テーマは「ときを超え今ひびく福者の祈り」

③ 大浦教会ではロザリオ、テーマは「証——八八——」

④ 26聖人記念聖堂では青少年委員会の協力の下で、青年たちの意向を考慮しながら集いの

列福式前夜祭 集いに4教会指定

列福式実行委員会では、列福式の前夜祭として11月23日(日)に「祈りの集い」の準備を進めている。集いは長崎市内の4つの教会を指定し、いずれも16時～21時まで行われる。

① 浦上教会では聖体礼拝、テーマは「命をかけて『いのち』を生きる」

② 城山教会ではみことばの祭儀、テーマは「ときを超え今ひびく福者の祈り」

③ 大浦教会ではロザリオ、テーマは「証——八八——」

④ 26聖人記念聖堂では青少年委員会の協力の下で、青年たちの意向を考慮しながら集いの

列福式前夜祭 集いに4教会指定

列福式実行委員会では、列福式の前夜祭として11月23日(日)に「祈りの集い」の準備を進めている。集いは長崎市内の4つの教会を指定し、いずれも16時～21時まで行われる。

① 浦上教会では聖体礼拝、テーマは「命をかけて『いのち』を生きる」

② 城山教会ではみことばの祭儀、テーマは「ときを超え今ひびく福者の祈り」

③ 大浦教会ではロザリオ、テーマは「証——八八——」

④ 26聖人記念聖堂では青少年委員会の協力の下で、青年たちの意向を考慮しながら集いの

列福式前夜祭 集いに4教会指定

列福式実行委員会では、列福式の前夜祭として11月23日(日)に「祈りの集い」の準備を進めている。集いは長崎市内の4つの教会を指定し、いずれも16時～21時まで行われる。

① 浦上教会では聖体礼拝、テーマは「命をかけて『いのち』を生きる」

② 城山教会ではみことばの祭儀、テーマは「ときを超え今ひびく福者の祈り」

③ 大浦教会ではロザリオ、テーマは「証——八八——」

④ 26聖人記念聖堂では青少年委員会の協力の下で、青年たちの意向を考慮しながら集いの

列福式本番まで3カ月
足らずとなりました。去
る8月3日実行委員会が
開催され、7月31日締め
切りの参加者数の集計が
報告されました。

それによると、長崎教
区および他の教区合わせ
て、22,928人です。
これにアジア各地、ス
タッフ、一般参加者など
を加えると2万5千人前
後のスケール(規模)と
いうこととなります。最
初の出発点が屋内で5千
人規模であったことを考
えると、5倍ほどに膨ら
んだことになりました。

具体的に見ええるス
ケールはこのようなもの
です。この歴史的イベ
ントを通して発信しよ
うとしているメッセー
ジのスケールは同様に膨ら
んでいるのでしょうか。
きつと、一人ひとりの
中に殉教者たちについて

列福式開催に向けて⑩

スケール

実行委員会事務局 橋本 勲

の知識が膨らみ、その知
識が力となり、周囲をし
て世界に向けて、メッ
セージを発信したい意欲
が膨らんでいることで
しょう。

このイベントは教皇庁

もつと知りたい 日本の殉教史

第8回 殉教者のこころ(その2)

長崎純心大学学長
片岡千鶴子 修道女

今月もキリシタンたち
の心について考えます。先
日長崎県の列福式関連事
業が発表されましたが、
『バチカンの名宝とキリシ
タン文化』展では「内堀作
右衛門のパウロ5世あて
の手紙」が展示予定です。
1619年、迫害に苦し
む信徒を励ます教皇パ
ウロ5世の手紙が届きま

した。キリシタンたちは
非常に喜び、翌年各地か
ら教皇に感謝の返事を
送ったのですが、今もバ
チカンに保存されていま
す。内堀作右衛門の手紙
というのには有馬(島原半
島)の教会の手紙です。
美しい和紙に日本語とラ
テン語で「・・・日本は
今迫害の最中にあります

・・・私たちも、神のお
恵みによって、主キリス
トと教会への愛の証に生
命を捧げたいと燃え立つ
思いであります・・・」
と述べ、最後に信徒の代
表12人が姓名と花押を記
しています。

12人のうち内堀作右衛
門を含む4人は雲仙地獄
の殉教者です。1627
年江戸から帰った松倉重
政は、幕府の意を受けて
迫害を強化し、人々に慕
われていた内堀をはじめ
信徒のリーダーたちを捕
らえ棄教を命じますが、信
者もろん従いません。信

仰堅固な彼らの扱いに手
を焼いた松倉はついに雲
仙地獄でキリシタンを苦
しめる拷問を考えついた
のです。188殉教者の
うち29人が雲仙地獄の殉
教者です。彼らは信仰の
ために命をささげたいと
いう教皇への約束を果た
しました。

間もなく彼らが記した
その約束の文字とそこに
溢れるキリシタンたちの
心を見ることができま
す。私たちが心を澄ませ
てその心を読み取ること
ができることを願って紹
介しました。

木村 敏彦神父 帰天

キャッスルマン病の治
療を受けていたミカエル
木村敏彦神父が、7月22
日入院先の鹿児島大学病
院で亡くなった。55歳。

北松浦郡出身で鹿児島
教区司祭。6年間の社会
人経験を経て福岡サン・
スルピス大神学院へ進学
し、1986年3月司祭に
叙階された。純心聖母
会には姉の修道女がいる。

●祈りの一日 ①9月8
日(月) ②9月18日(木) ③
10月11日(土) 9時50分
15時半

●ともに祈る日々 ①9
月13日(土) ②10
月11日(土) ③10
月17日(金) ④10
月17日(金) ⑤10
月17日(金) ⑥10
月17日(金) ⑦10
月17日(金) ⑧10
月17日(金) ⑨10
月17日(金) ⑩10
月17日(金) ⑪10
月17日(金) ⑫10
月17日(金) ⑬10
月17日(金) ⑭10
月17日(金) ⑮10
月17日(金) ⑯10
月17日(金) ⑰10
月17日(金) ⑱10
月17日(金) ⑲10
月17日(金) ⑳10
月17日(金) ㉑10
月17日(金) ㉒10
月17日(金) ㉓10
月17日(金) ㉔10
月17日(金) ㉕10
月17日(金) ㉖10
月17日(金) ㉗10
月17日(金) ㉘10
月17日(金) ㉙10
月17日(金) ㉚10
月17日(金) ㉛10
月17日(金) ㉜10
月17日(金) ㉝10
月17日(金) ㉞10
月17日(金) ㉟10
月17日(金) ㊱10
月17日(金) ㊲10
月17日(金) ㊳10
月17日(金) ㊴10
月17日(金) ㊵10
月17日(金) ㊶10
月17日(金) ㊷10
月17日(金) ㊸10
月17日(金) ㊹10
月17日(金) ㊺10
月17日(金) ㊻10
月17日(金) ㊼10
月17日(金) ㊽10
月17日(金) ㊾10
月17日(金) ㊿10

●長崎大司教区
●中田伊サ子様(鯛ノ浦)
●故フランシスコ
●中田輝明様
●長崎カトリック神学院
●井手口ヨシ子様(浦上)
●故ベトロ井手口重男様
●山村スズ子様(飽の浦)
●故ベトロ山村 章様
●田川 博様(中町)
●故テレジア田川貞子様

右の方々から神学生養
成などのために、香典返
しに代えてご芳志を賜り
ました。お礼とご報告を
申し上げますとともに故
人のごめい福を心からお
祈り申し上げます。

香典返し
お礼とご報告

パウロ年の展示パネル 貸し出します

教皇ベネディクト16世がパウロの生誕2000年を機に「パウロ年」
を公布されました。

長崎教区ではこの6月29日(日)高見三明大司教司式のもと開
年ミサが行われ、これに伴い、「パウロ家族」：聖パウロ修道会・
聖パウロ女子修道会・姉イエズス修道女会では、パウロの歩みと
日本の教会の歩みを分かりやすく紹介したパネル(サイズ高さ2
m、10号×幅90号)のパネル9枚)を製作いたしました。

この期間にできるだけパウロを知り、パウロに倣い、パウロの
ようにキリストを知らせる生き生きとした宣教者となれるよう、
その一助としてご
利用いただければ
幸いです。

教会、学校、施
設など貸し出しご
希望の方は下記へ
ご連絡ください。
運搬費用などにつ
いてもどうぞご相談
ください。



【連絡先】
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-21-22
パウロ年実行委員会
担当：師イエズス修道女会 シスター北爪
(TEL) 03-3351-2692 (FAX) 03-3351-3426
E-mail: kitazume.pd@kkh.biglobe.ne.jp

世界代表司教会議(シノドス)に向けて

来る10月5日
(日) 26日
(日)、バチカ
ンで世界代表司
教会議(シノド
ス)第12回通常
総会が開催され
る。この会議は、
第二バチカン公
教会議の決定に基
づいて、その2
年後の1967
年からほぼ3年
に1回開催され
てきた。

これは、第二
バチカン公会議で決定さ
れた全教会にかかわる重
要事項を現実化して実
施に移すために、各国司
教協議会代表(日本から
は高見三明大司教)や教
皇庁関係者など、全世界
の教会を代表する司教た
ちが協議する場である。
各会議の後にはその成

果をもとに教皇が「使徒
的勧告」を発表すること
になっている。これまで
「福音宣教」、「信仰教
育」、「キリスト教的家
庭」、「回心と和解」、「
信徒」、「司祭養成」、「奉
献生活」、「聖体」などが取
り扱われた。

今回のテーマは、「教
会の生活と宣教における
神のことば」である。こ
のテーマに関する全教会
の現状報告を踏まえて、
聖書に関する基本的な理
解を再確認し、教会生活
と宣教において神のこと
ば(「キリスト」)を具体
的にどのように生きるか
について話し合われるこ
とになる。

本教区の「小共同体づ
くり」の後押しにもなる
と期待される。会議の成
り行きを見守り、祈りに
よって参加しよう。

●島原・天草 聖体礼拝
と黙想、記念ミサ ①24
時間の聖体礼拝と黙想
10月4日(土)11時55分(日)
11時まで 南有馬町原城
本丸跡 ②殉教者記念
ミサ 10月5日(日)13時
14時半 北有馬町日之江
城本丸跡
島原教会、天草崎津・大
江教会主催
問合先・島原教会
TEL 0957(62)2952
純心聖母会島原修道院
TEL 0957(62)2092
●公開聖書講座「共観福
音書におけるマルコ福音
書の位置」 10月16日(木)
19時~20時半 カトリッ
クセンターホール
講師・江川 憲師(神言
修道会、名古屋・南山大
学) 前売券800円
問合先・生涯養成委員会
TEL 095(84)7731
●大村殉教祭 10月26日
(日)13時 大村市民会館
●牢屋の殉教者記念祭
10月26日(日)13時 牢屋の
窄(五島市久賀島)

教会でミサ

撮影希望の小教区は、教区広報委員会まで晩章の必要数をお申し込みください(1小教
区3枚まで)。晩章と撮影上の注意事項は、10月4日(土)10時からカトリックセンタ
ーで実施予定の説明会の際、お申し込みください。説明会後、教区から送付いたします。

水浦運送
シモン 水浦 幹雄
長崎市上野町12-3
TEL(095)847-7151
844-1420

タンスの中身は入れたまま
責任ある安全運送!!
(見積り無料・荷造り発送
も致します)

水浦運送

400年前の教会跡を巡る
188福者・16聖人・26聖人ゆかりの地を訪ねて
列福式を前に、福者、聖人たちのゆかりの地、
教会堂跡やキリシタン史跡を巡ってみませんか。
約3キロの巡礼コースをガイドが案内します。

●日時/ 9月27日(土)、10月5日(日)、
10月19日(日)、11月1日(土)
の各午後1時から約2時間
●集合場所/ 県庁下の江戸町公園
●参加費/ 500円 ●募集/ 各日程先着15名
●申し込みは、長崎巡礼センターへ。
(TEL 095-842-2393 FAX 095-846-2822)
名前、年齢、住所、電話番号。
締め切りは各日程の1週間前までです。

主の平安
株式会社 五島式典社(斎場) 五島中央会館
代表取締役 ヨゼフ 浦 昭
五島市上天津町 1385 番地 1 TEL (0959) 74-5551
24時間営業 FAX (0959) 74-5552

なが さき せき ちょう
長崎石彫
ヨゼフ 岩永 博明
☎(095)862-2469
長崎市梁川町6-17 岩永ビル

(医) 外尾内科医院
院長 ヘトロ 外尾 明利
〒857-1152 佐世保市黒髪町34-4
TEL 0956-33-5557

もう二度とつくりしないで わたしたち被爆者を

被爆63周年

原爆犠牲者慰霊
平和記念式典会場



当日、式典会場での撮影を希望する小教区広報担当者の方は、「長崎教区広報委員会」の「腕章」が必要となります。

63回目の原爆忌。8月9日、浦上教会で原爆犠牲者の追悼ミサがささげられた。前日の8日夜は原爆落下中心地公園で、36日目の原爆殉難者慰霊祭。同日午後は城山教会で永井隆博士の追悼ミサが行われ、平和を祈る音楽朗読会などがあつた。被爆者の平均年齢75歳、核兵器廃絶の願いが、いまだ届かず、被爆者の苦悩は続く。長崎市内であった原爆忌の追悼行事。

「平和」への努力を— 県宗教者懇話会

(8日、原爆落下中心地)

午後7時、長崎市松山町の原爆落下中心地公園で原爆殉難者慰霊祭があつた。県宗教者懇話会が主催で36回目を数える。

慰霊祭は宗教者懇話会代表・長崎市仏教連副会長楠達也光源寺住職の

追悼ミサ 平和を願ひ 原爆の悲惨さ繰り返すな

(9日、浦上教会)

朝6時と原爆投下の時間11時2分に平和の鐘が響く中、原爆犠牲者の冥福を黙とうし、レクイエム(鎮魂曲)の中、ミサが始まった。平野勇神父は、「1発の原爆で多くの市民と信徒8500余人が亡くなり、教会も崩壊した。この地には多くの信徒の屍が横たわっている。戦争と原爆の悲惨さを思い起こし、声を大にして二度と繰り返さないよう訴えていく義務がある。今の平和の尊さを実感し、原爆犠牲者の追悼と平和のため祈ろう」と説いた。

被爆死した生徒・教師 214人を追悼

(9日、純心中・高等学校)

原爆により純女学校隊の生徒と教師合わせて214人が亡くなった純心中・高等学校(長崎市



「神の摂理」として博士に對しいろいろの批判が聞かれるが、それは「摂理とは何か」が正しく理解

永井隆博士の思想を語る 山内師の第1回講演

内外から約200人が集い、熱心に聴き入った。山内師は、原爆投下を

されていないことによると話した。摂理とは「あきらめ」ではなく、「神がご自分の被造物を究極の



献水の儀



下千年師らも参列、献水の儀を橋本 勲師、平和の灯を新宗教連県協議会の青年が担当した。賛歌はルンビニ、PLコーラス、カトリック合唱団の3団体が奉唱した。

長崎市長の平和宣言、 核兵器の削減を訴える

(9日、平和公園)

爆心地に近い平和公園から田上富久・長崎市長は核兵器の削減と平和の実現を世界に発信した。

被爆63周年の原爆犠牲者慰霊平和祈念式典。福田首相ら各政党代表、8

たわっている。戦争と原爆の悲惨さを思い起こし、声を大にして二度と繰り返さないよう訴えていく義務がある。今の平和の尊さを実感し、原爆犠牲者の追悼と平和のため祈ろう」と説いた。

永井隆博士の著書朗読 「長崎の鐘」など合唱

(8日、城山教会)

原爆忌、永井博士の生誕100年に寄せて8日午後、城山教会で「マリアの丘から愛をこめて」

広島 平和巡礼

8月5日から6日にかけて、長崎大司教区恒例となつた広島平和巡礼が行われた。今年は特に列



福式記念の年のため広島、山口、小倉の殉教地

被爆者歌う会 「願い」など2曲合唱

(9日、平和公園)

聞かれていますか、被爆者の声、あなたの耳に聞こえていますかー

カ国の駐日大使らが参列した。

長崎市長は平和宣言で米国で

核政策を推進してきた4人が、自国の包括的核実験禁止条約の批准を促し、核不拡散条約の合意された約束を守るよう求めていることに言

及し、核保有国の指導者たちに核兵器削減に集中

B(アナ)「戦争の思い出」お母さん」水の会「ビルマの堅琴」花の会「永井博士の生誕100



平和を祈る音楽朗読会子どもたちと共に」と題して原爆死・戦死者を追悼する催しがあつた。朗読は今井登茂子(T

を巡った。中村 満神父を団長に43人の巡礼団は、フランシスコ遠山甚太郎らが殉教した地で祈りをささげた後、広島教区主催の平和記念行事に参加した。特に、広島市内の繁華街を練り歩くパレードは、長崎教区は高見大司教を先頭に被爆マリア像の写真を掲げて、平和の尊さをアピールした。6日は、山口のザビエル記念聖堂

長崎巡礼のガイド養成

平戸市で「ながさき巡礼」のガイドを養成する講座が8月12日から始まった。教会群が世界文化遺産の国内候補となつたことから教会への観光客が増え、「巡礼」の意味

原爆慰霊平和祈念式典を前に被爆者歌う会「ひまわり」の会員61人が、この5月から練習した「もう二度と」願い(詞・作曲 寺井一通)の2曲を合唱、報道マンに囲まれた。

して取り組むよう呼び掛けた。

また被爆者の救護活動に奔走した永井隆博士の著書「花咲く丘」を通じて「戦争に勝ちも負けもない。あるのは滅びだけである」と平和の尊さを世界に伝えた博士の言葉は今も人類に警鐘を鳴らし続けていると述べ、参列者の心に強く響いた。

年に寄せて」とフリーアナウンサーが出演、戦争の悲劇を伝えた。平和な未来を願う初めの企画で聴衆の1人は「大人も子供も平和のありがたさが伝わったと思います」と話していた。博士は原爆、平和、愛についての著書を残している。花の会(写真)は峰下和子、ながいありさ、高柳篤江、東島真奈美、元KTN、NBCのアナ。合唱は聖マリア学院。東島アナは城山教会所属、被爆2世。

ウロ年」といった感じですが」聖書愛読マラソンの期間は来年6月29日まで、コースはパウロ年(使徒言行録とパウロの手紙全編)新約聖書通読(新約聖書全編)マルコ福音書写聖(毛筆手本送付)の3コースで複数参加もできるという。毛筆の手本は「聖マリア在俗会」川崎敏子さん(西町教会所属)の協力を得ている。2003年から始まった聖書愛読マラソン、6月スタートからの参加者は119人、聖書に親し

でミサをささげ、小倉教会を巡った。祈りと聖歌、黙想のうちにキリストの平和の道

を正しく理解してもらおうと長崎巡礼センターと県観光連盟が企画したもので平戸観光ウエルカムガイド、信徒ら20人が参加した。講座は同19日まで4回平戸観光協会で行い、巡礼センター長中村満師らが講師をつとめた。

合唱団員には95歳の最高齢者、車椅子で出演した恵の丘・原爆ホームの利用者、修道女など全員が被爆者(3分の1がカトリック者)。榎省司会長(三ツ山)は、声は小さいが、おろかな戦争を繰り返さない願いを込め「音楽の語り部」として歌い続けている。



教区信徒使徒職評議会から引き継いで続く聖書愛読マラソン大会ははや6年目に入る。

「今年は聖パウロ生誕2000年の開年に合わせ6月28日からスタートし、3コースを準備しました。参加者には高齢者の方の奮闘が各コースで目立ち、『燃えろ! パ

聖書愛読マラソンの 奉仕職に徹する 松本 修さん (47)



土曜日の午後は特別な用件がない限り、教区評議会事務局(カトリックセンター内)に足を向け、聖書愛読マラソン大会の事務の時間にあてている。家族は夫人典子さん、3人の子供は大学、大学院生。時津教会所属。

八幡町教会

「まるちれすの道行き」

長崎南地区主催 (7月20日～11月2日)

7月20日(土) 11月2日まで週1回ほどのペースで行われていた「まるちれすの道行き」が、八幡町教会は「山口の殉教者、メルキオール熊谷豊前守元直、盲目の琵琶法師「ダミアン」」を担

当、前準備では殉教者の足跡をたどるため、代表3人が萩、山口を巡礼し訪ね歩いた。

8月3日午後2時から、子供たちが3月の黙想会で一生懸命に描いた紙芝居から始まった(写真)。次に、天国から舞い降りてきたメルキオール熊谷

元直とダミアンが、当時の布教や信者の動き、迫害、殉教の様子など写真を交え詳しく語った。



聖書朗読や祈り、沈黙、聖歌隊の歌を織り交ぜながら、列福式を前に私たちの道しるべにするための豊かな時間があった。南地区の他小教会からも多くの方が駆け付け、サブタイトル「巡り会い・学び合い・祈り愛」その言葉通りの発表会となった。9月以降の発表会は次

の通り。(一) 内は担当教会。9月7日(深堀) 9月13日(神ノ島) 9月14日(飽の浦) 9月27日

子どもの典礼奉仕

礼委員会主催研修会「子どもの典礼奉仕」が松浦市の御厨教会(西木場巡回)を主会場にして行われた。平戸地区の子供を中心に85人が参加した。



まず発声と発音の練習を行い、おなかから声を出すことを体験した後でミサの構造とその中で行われる奉仕についての講話を聞き、ミサでの奉仕は神さまの心をことばと行いを通してみんなに正しく伝えることを学んだ。

根獅子・紐差合同殉教祭

(平戸)

8月14日、約250人の信徒が集い殉教者の遺徳をたたえて、島瀬文武主任神父、橋本敷神父司式によりミサが行われた。はじめに海岸で、お

があり、続いてまいつ行列をし聖母マリア公園へおろくにんさまの墓ウシヤキの森を巡ってミサ(写真)にうつた。伝説によると、禁教令で根獅子の人たちも取り調べを受けた。里の代表おろくにんさま(家族6人)一家は入り婿から告発され、取り調べの末、浜辺の石の上で殉教し、遺体を葬った場所がウシヤキの森。告発した婿は根獅子の里のキリシタンの動きを探っていた隠密だった。彼も禁教の犠牲者だったのかもしれない。



根獅子・紐差合同殉教祭

クララ祭(浦上)

聖クララ教会は、1603年(慶長8)司祭が常駐する教会として、川上(大橋)に設立されたが、1614年(慶長19)江戸幕府のキリシタン禁令発布に伴い破壊された。国道206号線沿いの大橋のたもとにあるこの教会跡は、浦上小

のよりどころとして今も大切に守られている。

「伝える」をテーマに高校生大会(青少年委)

8月11日(土) 13日、純心学園・セミナーハウスで、2泊3日の高校生大会が開かれ、15人の高校生が参加した。テーマは「伝える」



もと、聖体の前でイエスさまと語り合った。2日目は「慈悲の組」の活動。出津のマルコ園で、労働や老人たちとのふれあいを通して奉仕する喜びを感じることができた。最終日、各グループが研究成果を発表、決意を表明し、高見大司教による派遣ミサで締めくくった。

佐世保地区子供ドッジボール大会

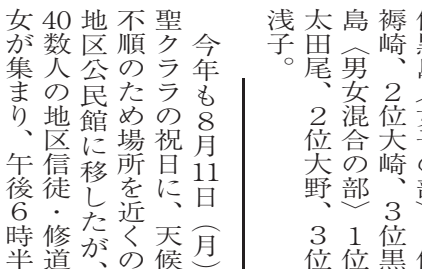
8月3日佐世保地区子供ドッジボール大会が相浦振興体育館で行われた。



8月6日、シーハットおおむらで長崎地区子供ドッジボール大会が行われ、地区内の17小教会20教会から参加した約360人の小学生が熱い戦いを繰り広げた。「ドッジビー」は、軟らかい素材で作られた円盤を投げ合って、ドッジボール形式のルールで行う競技。低学年から高学年まで皆が楽し



今年は佐世保にキャンブなどで宿泊していた長崎の城山教会と上五島の浜串教会が特別参加し、14教会で熱戦を繰り広げた。各教会の保護者も応援に熱が入り、子供がボールを当てたり、当てられたりするたびに一喜一憂し、盛り上がった。結果は、(男子の部) 1位 袴崎、2位 大崎、3位 黒島(女子の部) 1位 袴崎、2位 大崎、3位 黒島(男女混合の部) 1位 太田尾、2位 大野、3位 浅子。



今年も8月11日(月) 聖クララの祝日に、天候不順のため場所を近くの地区公民館に移したが、40数人の地区信徒・修道士が集まり、午後6時半

から平野 勇主任神父司式のミサにあずかった。平野神父は、「今年には188殉教者の列福式が長崎で行われますが、くしくもその場所は、この

クララ教会跡のすぐそばのビッグNスタジアムです。どうか殉教者の心を心として、皆さんの信仰を子孫に確実に伝えていただきたい」と励ました。



8月6日、7日の1泊2日で、有川にある青少年旅行村にて、小学5、6年生男子を対象に、188殉教者をテーマにサマーキャンプを行った。16人の参加と少し寂しく感じられたが、子供たちは殉教者についての学習や海水浴やゲームなどのレクリエーションに、その場その場にふさわしい姿勢で一生涯懸命に臨み、スタッフ共々、楽しい時間を過ごし、新たに殉教者の思いを共有できたことに、子供たちに感謝している。

車イスでお墓参り可 祈りの丘

長崎駅より車15分、小江原車庫前バス停より徒歩3分 夢が丘ニュータウン県道向かい、車50台以上
長崎大理石 (TEL) 095-839-0374
経営管理者 (TEL) 095-839-1008
祭壇前、規格墓碑一切(即納骨可) 210万円

主の平安 カトリック式葬祭・飾付一式
(有) 栄光式典社
代表取締役 ヨハネ 西村 勇二
長崎市 辻町7-18 TEL (095) 844-4011
24時間営業 FAX (095) 843-9896

碎石・栗石・港湾用捨石一式生産販売

たつみ産業株式会社 西田商事株式会社

代表取締役 ミカエル 西田 寛己
本社 〒857-1166 佐世保市木風町1468番地
TEL (0956) 31-8268

ハマチ・タイ養殖、アジ・イワシ加工、中型旋網

エテルナ・ワコー(株)

代表取締役 ミカエル 溝口 美義
〒858-0926 佐世保市大湊町586
TEL (0956) 47-4380